

國際經濟週報

新 聞 聯 合 社 發 行



25 (No. 524) 行發日八月二年五和昭 號四第 卷一十第 (可認物便郵種三第日九月十年九正大) 行發日曜土回一週每

第二次ヘーグ賠償會議終了

ドイツの賠償支拂方法全部極る

一月三日から開かれてきた第二次ヘーグ賠償會議は二十日議定書の調印を了り、閉會となった。同會議は昨年八月の第一次會議の續きで、その結末をつけたものである。第一次會議はヤング賠償案中の主要項目たるドイツの賠償金總額及び年次支拂額、實物賠償、債權國間の分配率、ライオンランド撤兵問題其他について協定を見たのであるが、ドイツの賠償義務に關する一部の事柄及オーストリア、ハンガリー、ブルガリア等ドイツの同盟國であつた小國の賠償義務に關する事柄ははまだ話がきまらずに残されてゐたのである。是等未解決の問題を取扱つたのが今回の第二次ヘーグ賠償會議である。

今年十月卅一日迄に總額三億ドルの債券(Bond)を發行する事となつた事。右債券の賣上り金中、三分ノ二は各債權國が貰ひ、残りの三分ノ一はドイツが貰ふのである。尙ほドイツは將來更に發行すべき賠償債券の外國市場に於ける消化を妨げないため、外國で公債を募集する際は豫め國際決済銀行に相談すべき事を誓約した。

右の債券を發行するさいふ事はこれを手取早く言へば、賠償金の先き取りなのである。ドイツが支拂ふ賠償金を引當てにして國際決済銀行が三億ドルの債券を發行する其債券を買つた人は即ちドイツ政府に代つて賠償金を支拂ふ様なものである。其代りドイツの賠償金は追々此の債券の元利拂に當てられるのである。三億ドルの内一億ドルはドイツが貰ふさいふのは、賠償金支拂に伴ふさいふの苦痛を緩和するためである。結局は再び返済せねばならぬものである。

右は會議開會當初から佛、獨兩國代表間の紛議となつてゐたが、ドイツ側が讓歩してフランスの主張通り「日、英、佛、白、伊の五ヶ國は若しヘーグ國際司法裁判所がドイツの故意に賠償義務を怠つた事を確認した場合は完全な自由行動を取る」事に同意した。

▲ドイツ側讓歩す▼

第二次會議の協定中ドイツの賠償義務に關する部分は我國にも關係があるから、左に其の要領並びに經緯に就き解説を試みよう。

一、ドイツの賠償金月割支拂期日を月半ばとする事。

右はドイツに取り、賠償年次金の利率助定だけで年額四百五十萬金マルク(約二百二十五萬圓)の損失となる故最初ドイツは月末支拂を主張してゐた。

一、ドイツ賠償債務のモービリゼーション問題が解決し、國際決済銀行が

ト氏が國際決済銀行創立委員會に對し第一次ヘーグ會議で改訂されない前のヤング案、即ちバリ賠償專門委員會の手で出来上つたままのヤング案が承認されなければ、ドイツ國立銀行は國際決済銀行に協力しないやうな事を申送つた爲め、債權國側は勿論、ドイツ政府代表も一時非常に當惑したが、結局シヤハト氏の讓歩で無事に納まつた。

シヤハト氏は第一次會議に於いてイギリス側の提議によりヤング案が修正された結果賠償上幾分ドイツの不利となつた事を残念に思つてゐたのである。一、ヤング案による賠償金支拂が停止されるやうな場合、ドイツはアメリカに對し單獨支拂を爲さず、又アメリカに私的條約を締結しない事。アメリカに對するドイツの賠償協定はヤング案によらず別に締結されてゐる。

この米獨協定中にはドイツが義務を怠つた場合の制裁規定もなく、モラトリアム設定の餘地も講ぜられてをりドイツに取つて著しく有利となつてゐる。尤も金額は極く僅かである。尙ほ埃、匈、勃三國の賠償義務に關する部分もそれ／＼決定を見その結果ハンガリーは一九二三年以來受けてゐた國際聯盟の財政管理から解放される事になつた。

▲スノーデン叱る▼

第一次會議と同様イギリス側首席代表スノーデン氏が常に會議をリードしドイツや小協商國の代表等が理窟をこねまはして討議に暇取るのを再三叱り飛ばして解決を急がせ協定を非常に拂取らせた事は注意を惹いた。

佛領インド支那二月一日より

金爲替本位制實施

ロンドン 一月廿三日(木)

ロンドン著名の銀塊仲買商モークタ・ゴールドスミスド商會への入報によればフランス領インド支那は二月一日より通貨を金本位の上に安定實施すべき旨公式に發表された。

〔備考〕フランス領インド支那の幣制改革問題は一九一四年からのことである。然しヨーロッパ大戰や戦後のフランス本國の財界恐慌で實現が遅延した。然し一九二七年のインドの幣制改革及び最近の銀暴落によりその計畫が促進され特に昨年来盛んに論議されてゐた。

改革の要點は現在の銀本位制を廢して金爲替本位になすにある。即ち現在

在の流通銀貨一ピアストルの爲替比率を十金フランに確立するにある。而して昨年来ピアストルは事實上十フラン見當に安定され、關係銀行間では既に本位變更の實質的取引を終了して居り、インド支那銀行は右比率より一パーセント上下の範圍にて賣買に應じてゐた。

國別索引

每號連載 事項省略

米國

一月一日現在取引所
上場株式總數及價格
銀市場安定には減産の外なし
昨年十二月中對日鐵類輸出高
昨年十二月中對日鋼類輸出高
昨年十一月對日鋼類輸出高
昨年十二月中對日棉織輸入高
昨年十二月限受渡差額
昨年十二月中自動車生産高
昨年十二月中對支
主要商品輸出高

加奈陀

一九二九年産小麥
收穫高及植付反別

玖馬

アマ・メーヤル商會
のキューバ糖豫想
新糖生産豫想
來年糖を減産か

英國

インランド銀行
産業合理化に援助
銀塊課税豫想
棉花課税減額
英紡織短を研究
日本綿製品ランカンサへ進出
レーヨン値下げ
昨年十二月中對日絹物輸入高
労働者階級的生活指數

佛國

昨年十二月中小賣物價指數

獨逸

貿易の回復

埃地

國立銀行利下げ

洪牙利

國立銀行利下げ

埃及

新關稅二月十七日より實施

印度

ボンベイ紡績の大合同計畫

佛領印

度支那 金爲替本位制實施

支那

大連豆油輸出稅引下

世界

第二次ヘーグ賠償會議終了

(本號所掲電報) 昭和五年一月十九日—二十五日迄發信)

A4 8

(昭和五年一月十九日—二十五日發信)

ドイツの貿易回復

ベルリン 一月廿日(月)

本日發表のドイツ貿易統計による。昨年のドイツ輸出額は百三十四億八千二百萬マルク(この中には物資による賠償七億九千九百萬マルク)で、一昨年比に比し十億マルク以上の激増を示した。のみならず一昨年は十七億マルクの大入超であったが、昨年は僅か四千八百萬マルクながら出超を示した。即ち左の通り。(單位百萬マルク)

商品	十二月	昨年	一昨年
輸出	1,033	3,432	2,321
輸入	1,013	3,432	2,321
正貨	三	九七	三
輸出	三	九七	三
輸入	三	九七	三

(備考) 過去のドイツ輸出入額は左の通り(單位百萬マルク)

年	輸入	輸出	内賠償
一九一三年	1,070	1,070	—
二七	1,433	1,433	—
二八	1,401	1,401	—
二九	1,432	1,432	—

株式・金融

ニューヨーク株式市況

ニューヨーク 一月廿五日(土)

市況は初め鈍状、區々であった。然し底意は漸次強調に向ひ、最近には大いに活氣を帯びて居る。而して先頃來非常に少なかつた取引も増加の傾向を示して來た。一方期待されたイングラ銀行の利下が今週も實現せず、ひいてはニューヨーク聯邦準備銀行の利下説も立消えなかつたので、或る方面には大分失望して居る。然し失業者の減少、鋼鐵及び自動車工業界稍見直し等商工業方面からの情報が大分良くなつて來たので、株式騰貴の素地を與へ主として空賣り屋の買ひ埋めにより相場は昂騰した。且つ相場の騰貴と共に取

引増加の傾向が著しくなつて來たことは好感を與へて居る。諸株中、昂騰の最も目覚ましかつたのは鋼鐵株であつたが、農具、煙草、食料品、娯樂、化學工業關係の株式も引立つて居る。

コールマネーは今週四分乃至四分半を示した。然し四分では餘り多額には債券市況は鈍状で稍々引弛み歩調を示した。外國債券類は初め駈りであつたが其の後區々を呈して居る。

ロンドン株式市況

ロンドン 一月廿三日(木)

取引出來高は少い。然し大體の氣配は悪い方ではない。優等證券類は稍落付を欠いて居る。インド公債は初め比較的落付いて居るが、その後再び下押しした。ヨーロッパ公債は手堅い。ラジル公債も強調された。これは同國に於る爲替思惑制限の報があつたためである。支那公債は手堅い。日本公債は頗る落付を示して居る。工業株は極めて閑散である。レーヨンは鈍状、國際關係の株は最近はウォール街見直しの報に引立つて來た。石油株は可成り底堅い。ゴム株は閑散乍ら落付いて居る。

ロンドン公債市場

日本公債債額面(百ポンドに付) 利率 一月廿日 廿三日

英貨六分利公債	六	九・半	九・半
第三回英貨公債	四	九・半	九・半
東京市事業公債	五	九・半	九・半
同電氣事業公債	五	八・八	八・八
大阪市電氣水道同	五	九・半	九・半
第十三回滿鐵債	四	九・半	九・半
第十四回滿鐵債	四	九・半	九・半
第十九回同	五	九・半	九・半
東京電燈新社債	六	九・半	九・半
東京市新英貨公債	五	九・半	九・半

ニューヨーク株式取引所

上場株式總數及價格

ニューヨーク 一月廿一日(火)
ニューヨーク株式取引所發表、一月

一日現在の同取引所上場株式總數及びその價格並びに一株當り平均價格は左の通りである。

一月一日現在	昨年同期	
上場株式總數	一、二七、六三三株	七、七、三三三株
平均價格	六、七、八〇〇ドル	七、七、三三三ドル
一株當り	五、九、九〇元	八、九、九〇元

(備考) 過去六ヶ月の毎月一日現在の比較數字は左の通り(單位株式總數千株、總價格百萬ドル、一株當り價格ドル)

株式總數	總價格	一株當り價格
七月	九、四、四二	八、一、七
八月	一、〇、一、四	八、一、三
九月	一、〇、一、四	八、一、三
十月	一、〇、一、四	八、一、三
十一月	一、〇、一、四	八、一、三
十二月	一、二、七、六三三	六、七、八〇〇
本年一月	一、二、七、六三三	六、七、八〇〇

ロンドン金融市況

ロンドン 一月廿三日(木)

市況は頗る引弛みを呈した。之は市中銀行の貸出回収が皆無であつたためである。尤も廿三日(木)には資金の供給は以前程豊富ではなくなつて來た。手形割引市場は初め軟調を呈したがその後再び手堅くなつた。これはイングラ銀行の利下げが今週も遂に行はれなかつたためである。

イングランド銀行

ロンドン 一月廿一日(火)

イングランド銀行は今回ユーナイテッド・ド・ミニオン・トラスト (United Dominion Trust Ltd.) の新株五十萬ポンドを引受けることになつた。右トラストは月賦販賣への金融を専門として居るので、十一年以前イギリス帝國の通商金融のため一商業銀行として設立されたものである。而して從來の資本金は二十五萬ポンドである。イングラ銀行の今回の措置は去

る十一日國庫尙書ジョー・エッチ・トーマス氏がマンチエスターに於てなした「ロンドンの金融業者はイギリス産業合理化資金を融通する用意あり」この演説以來ロンドン金融業者が産業金融に乗り出した最初の例證として大いに各方面の注意を惹いて居る。

オーストラリア

オーストラリア 一月廿四日(金)

オーストラリア國立銀行は公定割引歩合を七歩半より七歩に引下げた。同行は昨年十一月二日に八歩より七歩半に引下げたに及んだのである。

ハンガリー

ハンガリー 一月廿四日(金)

ハンガリー國立銀行は公定割引歩合を七歩半より七歩に引下げた。同行は昨年十一月二日に八歩より七歩半に引下げたに及んだのである。

爲替・銀塊

ロンドン 一月廿三日(木)

市況はマチマチであるが、相場は概ねポンドに不利に動いた。殊に英米爲替は再び軟調を呈した。之は主としてニューヨーク筋の策動による。支那爲替は鈍状、日本爲替は落付いて居る。

銀塊續落豫想

ロンドン 一月廿一日(火)

ロンドン著名の銀塊仲買商サミュエル・モンタギュー商會は本日年報を發表した。その要點は左の通り。
● 昨一九二九年の銀塊相場は極めて單調なるデリア歩調を示した。鑄貨用の銀需要は殆ど観るべきものなく、一方インド政府の銀處分が多量に現はれた。要するに市場は供給過剰の状態にあつたのでこれ等から考へる

と相場の下落は寧ろ非常に遅かつたと見るべきである。今後の市況はさういふ歩調をみるかそれはなほハッキリしないが相場が續落した後で頗る興味ある問題である。ヨーロッパ諸國の關する限りに於ては鑄貨用としての銀塊需要の復活は頗る望みが薄い見なければならぬ。又フィルム工業に消費せられる額も今後増加しては行くであらうが、なほ鑄貨用の需要減を償つて餘りあるといふ點には違はずまい。従つて銀は自ら東洋の銀消費國に集ることになり、これ等諸國がこの重荷に堪え得るや否やが銀の運命を左右するものとなつて來るのである。

銀塊又下落

ロンドン 一月廿二日(水)

廿二日のロンドン銀塊相場は又復十六分三三ペンス下押し現物先物共々ペンス臺に落ちた。右の形勢に關しサミュエル・モンタギュー商會の週報は左の如く述べて居る。

今週の市況は稍閑散であつた。相場は浮動したが、大勢は下向歩調であつた。支那からの需要は減退し、最近には若干の轉賣すら行つて居る。インド・パザール筋は先物を賣つたが然し引續き期近物を買つて居る。アメリカは高値では盛んに賣つたが、下がれば買つて居る。

依然軟調

ロンドン 一月廿三日(木)

廿二日二十ペンス臺に落ちたロンドン銀塊相場は本日現物二〇ペンス十六分十一、先物二〇ペンス十六分七三更に八分一ペンスの續落を示した。この形勢に關しモータカッタ・ゴールドスミス商會の週報は左の如く報じて居る。今週はインド及び支那が賣つた。殊にインドは本國へ積出す爲めに買ひ付けた銀の一部を轉賣し、又新規の

ニューヨーク金物市況

ニューヨーク 一月廿二日(水)

△ 鋼鐵 或種の製品の相場は引下けられたが、買ひ手は依然警戒して居る。尤も直渡物に對する買ひ注文は稍見直し撰擇買ひが行はれて居る様である。
△ 銑鐵 買ひ手は警戒して居る。従つて商内は小口に限られて居る。
△ 銅 閑散。輸出商内は相當あり、一月初め以來の輸出量は約二萬五千トに達して居る。一方内地需要は少い。これは製品の需要が漸次復活しつつあるためである。
△ 錫 引弛み、尤も相場の下落に連れ商内見直して來た。
△ 鉛 手堅い。需要は相當ある。特に直渡品の買ひ物が目立つて居る。
△ 亜鉛 手堅い。これは消費筋の買ひ氣が見直し、一方賣り手が賣り溢つて居るためである。
△ 安質母尼 閑散、稍引弛み。

安定には減産

ニューヨーク 一月廿二日(水)

ニューヨーク著名の銀塊仲買商ハンディ・ハーマン商會 (Handy and Harman) は本日その年報を發表した。その要點は左の如くである。
銀塊市場の大勢を見るにそこには樂觀材料は一つもない。強いて好材料を探せば相場が未曾有の安値にある點よりしてこれ以上續落の餘地があるまいと思はれる位のことである。東洋その他の状態を見れば目下需要の増加すべき材料は皆無である。従つて相場を安定しやうと思へば目下の所減産を措いて他にない。

ニューヨーク金物相場

一月二十日(月) (ピッツバーグ渡)
 鉄鋼第二種物類(一トン) 三〇五五仙
 ビレット(ベスマ) 同
 スチール・バー(ベスマ、百封度) 一〇九〇仙
 スチール・シエーブス(同、同) 一〇八〇仙
 タンク・プレート(同、同) 一〇八〇仙
 プラック・シート (廿四番同) 一〇七〇仙
 亜鉛引シート (同、同) 一〇七〇仙
 錫力(ブライム・ベスマ) 五五五五仙
 一月廿三日(木) (一封度)
 海峽錫(一車) 二五五五仙
 鉛 (一口一車) 一五五五仙
 亜鉛 (一口一車) 一五五五仙
 安賞母尼(稅濟) 一五五五仙
 (電氣銅相場は第四頁に掲載)

ロンドン金物市況

ロンドン 一月廿四日(金)
 市況は大體に於て稍活氣を帯びて來た。然し相場はマチマチである。
 △銅 引續き買ひ支へられてゐる。買ひ物は大部分現物に集つてゐる。然し乍ら目下の相場は市場の強人氣を喰ふには至らない。
 △錫 消費筋への商内は幾分見直した一方アメリカの市況も時々可成り活氣を見せてゐる。生産調節に關しては不確定な點が多々あり、従つて人氣は未だ回復してゐない。少くも現在の需給の不均衡を理合せるに足るだけの人氣は生じてゐない。
 △鉛 市場には特筆すべき新らしい材料はない。
 △亜鉛 相場が比較的安いため買ひ物は可成り多いが、主として五人筋の買ひ物である。

イギリス鐵類市況

(在ロンドン松山商務參事官廿三日發)
 昨年のイギリス鉄鐵生産高は七百五十八萬トン、鋼鐵生産高は九百六十五萬トンで、一昨年に比し前者は約百萬トン、後者は約百五十萬トンの生産であつた。一方ヨーロッパ製鋼カルテルは内容方針等の變更を目下考慮中である。結果販賣組合の設立を見るかも知れない。觀念されてゐる。之がため鐵鋼界の一般に買ひ控への姿で輸出需要も減退した。錫力は内外需要沈靜、黒板は不振、而し相場は何れも變らない。

ロンドン鐵類相場

一月廿五日(土)
 アイアン・クラウン・バー 九磅四先
 アイアン・アングル 一〇磅二先
 アイアン・テイル 一〇磅二先
 スチール・シエーブ・プレート 七磅四先
 ホイール・プレート 一〇磅二先
 スチール・アングル 七磅八先
 スチール・ジョイスト 七磅八先
 シェーフィールド・スチール・ピレット 八磅
 ソフト現物 六磅四先
 ハード同 九磅八先
 クリーブランド・スクラップ 六磅二先
 (ヘビー・スチール) 六磅二先
 (ヘビー・カスト・アイアン) 六磅二先
 銑鐵(グラスゴウ第三號上物) 七先
 同(クリグランド第三) 七先
 (號物用輸出品) 七先
 プラック・シート(東北岸本船渡) 三磅二先
 ワイヤ・ネール 一先

アメリカ昨年十二月中對日鐵類輸出高

米國商務省發表、十二月中の對日鐵類輸出高は左の如し。(單位千封度)

品名	昨年十二月	前年同期
亞鉛引鐵板	一五	九、五五
プラック	五、〇八	一四、〇三
シール	一、二五	一五、四六
鐵板	三、六六	一〇、四二
鐵力	一、五五	三、九三
三月	三、二二	一七、六四
四月	三、九六	一七、六四
五月	三、九六	一七、六四
六月	三、九六	一七、六四
七月	三、九六	一七、六四
八月	三、九六	一七、六四
九月	三、九六	一七、六四

アメリカ昨年十二月中精銅輸出高

米國商務省發表、十二月中の精銅輸出高は左の如し。(單位千封度)

輸出總額	昨年十二月	前年同期
輸出總額	五、五〇	九、九三
フランス	一、三〇	一、七三
ドイツ	一、四〇	一、七三
イタリー	一、〇〇	一、五五
イギリス	一、〇〇	一、五五
日本	一、八〇	一、八七
輸出總額	六、五五	一、七九
昨年一月	八、九六	一、七九
二月	八、〇三	一、七九
三月	七、七五	一、七九
四月	七、六三	一、七九
五月	七、三三	一、七九
六月	七、八七	一、七九
七月	七、八七	一、七九
八月	七、〇七	一、七九
九月	七、〇七	一、七九
十月	七、〇七	一、七九
十一月	七、〇七	一、七九
十二月	七、〇七	一、七九

棉花・綿絲布

ニューヨーク棉花市況

今週の市況は比較的閑散であつた。當業はいづれも現物市況の進展或は新棉植付の成行を待つてゐる様である。相場は實需買ひ並びに買ひ埋めによつて下げ溢つてゐるが、一方相場が上がるミ手仕舞賣りや若干の南部賣りが出てる。一般の意見を綜合するに、製品不振の現状から見て原棉の供給は今期中十分であらう、而して相場は製品市況よりも寧ろ農事局の政策によつて維持される事ならうと見られてゐる模様である。その結果思惑人氣は明らかに制限され當座買ひが旺んなくなつてゐる。

イギリス棉花課税減額

イギリス帝國棉花栽培會社(Emire Cotton Growing Corporation)は紡績會社に對する課税を現在の棉花一俵(五百封度)に付三ペンスより一ペニーに減額することに決した。實施は本年七月十八日からである。右課税收入はイギリス帝國内の棉花栽培獎勵費に當てられてゐたもので今回の課税減額に伴ふ收入減の結果會社は當然缺損を來すであらうが、缺損は準備金から支出することに成つてゐる。

リヴァプール棉花市況

リヴァプール 一月廿五日(土)
 現物需要は相當である。定期は格別目新しい材料がない。相場は前週に比較して稍々弛みを示してゐるが、然し紡績筋の引取りが相當あるので底意は依然手堅い。週末にはボンベイ筋から若干賣り物が出で又繋ぎ賣りも多量に出たが實需が良好であつた爲應えなかつた。

イギリス綿糸布市況

(在ロンドン松山商務參事官廿三日發)
 綿糸は不況、綿布はインド關稅が三月から増賦されるに至るべきを慮りて、同方面よりの先物註文は手控へられてゐる。その他の輸出商談も多少しくな一方操短、價格統制の聲が又復起つてゐる。

マンチエスター綿糸布市況

マンチエスター 一月廿二日(水)
 綿布、綿糸共引合は相當あるが、引合値段は依然安く商談が纏り難い。綿糸の相場は左の如くで前週と變らない。
 二〇手 一四片 一四片
 三〇手 一四片 一四片
 四〇手 一四片 一四片
 六〇手(エグアト棉) 三・半 一六・

日本綿製品進出す

本日のモーニング・ポスト紙は左の如き記事を掲げてゐる。
 日本から輸入された綿布を原料とし、アイルランドで製造されたシャツ類がランカシアの紡績都市で販賣されてゐるのは注目に値する。而も右製品はランカシアで製造されるものよりも廉價なのである。又日本製の肌着類も果して羊毛を含むか否か疑はしい代物であるが、これも亦非常な勢で賣れてゐる。ランカシアは斯くも東洋綿製品によつて内地市場が侵されつゝあるのを黙過せんとしてゐるが、安い日本シャツ類を賣ることは商人には幾分の利益を齎すかも知れないが、然し日本の賣れ残りのダレンピング物と思はれる商品によつて内地市場を侵されることは實に遺憾である。

イギリスのレーヨン値下げ

(在ロンドン松山商務參事官廿三日發)
 ヴァイスコース・レーヨンは既に昨年十一月以來値下げを實行してゐたが今回ブリチッシュ・セラニーズ會社も前週末主要デニール一封度に付一シル以内の値下げを發表した。他のイギリスのアセテート糸生産者もこれに追隨するに違ひない。

英紡操短を研究

マンチエスター 一月廿四日(金)
 本日マンチエスターに於て開かれたランカシア米棉紡績會社の臨時總會

(昭和五年一月十九日—二十五日發信)

大連特産

一月 二十日(月) 廿一日(火) 廿二日(水) 廿三日(木) 廿四日(金) 廿五日(土)

Table with columns for '豆' (beans) and '粕' (meal) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '豆' (beans) and '大' (large) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '油' (oil) and '大' (large) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '銀' (silver) and '票' (notes) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '粉' (flour) and '海上' (sea) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '米' (rice) and '大阪' (Osaka) with prices for various grades and periods.

小麦相場

一月 二十日(月) 廿一日(火) 廿二日(水) 廿三日(木) 廿四日(金) 廿五日(土)

Table with columns for 'ゴカシ' and 'シト' (wheat) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ルトヤシ' and 'シト' (wheat) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ドンラトポー' and 'シト' (wheat) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'グツペニイウ' and 'シト' (wheat) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ループアヴリ' and 'シト' (wheat) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ンルボルメ' and 'シト' (wheat) with prices for various grades and periods.

護謨相場

一月 二十日(月) 廿一日(火) 廿二日(水) 廿三日(木) 廿四日(金) 廿五日(土)

Table with columns for 'ンドロ' and 'クローユニ' (rubber) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'クローユニ' and 'シト' (rubber) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ルーボガンシ' and 'シト' (rubber) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'クローユニ' and 'シト' (rubber) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ンドロ' and 'シト' (rubber) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '仁麻' and 'シト' (rubber) with prices for various grades and periods.

砂糖相場

一月 二十日(月) 廿一日(火) 廿二日(水) 廿三日(木) 廿四日(金) 廿五日(土)

Table with columns for 'クローユニ' and 'シト' (sugar) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ンドロ' and 'シト' (sugar) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'クローユニ' and 'シト' (sugar) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ヤハラス' and 'シト' (sugar) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ンドロ' and 'シト' (sugar) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '大阪' and 'シト' (sugar) with prices for various grades and periods.

生絲相場

一月 二十日(月) 廿一日(火) 廿二日(水) 廿三日(木) 廿四日(金) 廿五日(土)

Table with columns for 'クローユニ' and 'シト' (silk) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '場相中市' and 'シト' (silk) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '濱横' and 'シト' (silk) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '糸綿阪大' and 'シト' (silk) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '糸綿阪大' and 'シト' (silk) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '糸綿阪大' and 'シト' (silk) with prices for various grades and periods.

棉花相場

一月 二十日(月) 廿一日(火) 廿二日(水) 廿三日(木) 廿四日(金) 廿五日(土)

Table with columns for 'クローユニ' and 'シト' (cotton) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ループアヴリ' and 'シト' (cotton) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'ヤリドンサキレア' and 'シト' (cotton) with prices for various grades and periods.

Table with columns for 'イベンボ' and 'シト' (cotton) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '大阪' and 'シト' (cotton) with prices for various grades and periods.

Table with columns for '大阪' and 'シト' (cotton) with prices for various grades and periods.

大連三品出來高

〔大連重要物産取引所定期買出高〕
〔單位大豆百兩、大豆一車、豆粕千枚〕

一月廿一日(月)	大豆	二五	豆粕	一〇五
廿一日(火)	大豆	二五	豆粕	一〇五
廿二日(水)	大豆	二五	豆粕	一〇五
廿三日(木)	大豆	二五	豆粕	一〇五
廿四日(金)	大豆	二五	豆粕	一〇五
廿五日(土)	大豆	二五	豆粕	一〇五

大連豆油輸出税引下

大連 一月廿一日(月)
十九日上海總稅務司より當地海關へ入電による一月廿日以降豆油の輸出税を一ピクルに付〇・三海關兩から〇・二海關兩に引下ける旨の訓令があつたので即日公示した。右は現行税率の三分一減で現在一ピクルに付四十七錢の輸出税が三十錢餘に減ぜられる譯で將來豆油の輸出を促進するものと見られる。

小麥

シカゴ小麥市況

シカゴ 一月廿五日(土)
今週の相場は動きは少い。これは聯邦農事局の方針がハッキリしないので一般に見送つてゐる爲であらう。輸出需要は一段と少い。然しアルゼンチンヨーロッパで以前よりも盛んに賣つて居り、相當商内が出来た模様である。而してその商内増加の主因は運賃の引下である當業者中前途を樂觀する向では、目下アメリカの農家手持が例年の今頃に比し著しく少いらしい事に注意を集中してゐる。之に反して悲觀論者は海外小麥輸入國が當座買ひの方針を捨てさうにない事を指摘してゐる。

リヴァプール小麥市況

リヴァプール 一月廿五日(土)
相場は浮動しつゝある。商内は製粉向需要増加に稍々活潑になつた然し週

カナダ小麦

收穫高及植付反別

カナダ政府統計局は一九二九年産小麦收穫高並に植付反別を左の通り發表した。
收穫高 一九二九年 三、五〇〇千蒲セル
作付反別 三、三〇〇千蒲セル
〔備考〕

上海穀相場

(現物一擔建) 上海穀相場
一月廿一日(月) 賣手 三兩三毫七
廿一日(火) 同 三兩四毫九
廿二日(水) 出來値 三兩四毫五
廿三日(木) 買手 三兩四毫五
廿四日(金) 同 三兩四毫五
廿五日(土) 同 三兩四毫五

砂糖

ニューヨーク砂糖市況

ニューヨーク 一月廿五日(土)
△粗糖 底意は初め著しく引弛みを示した。これは期近物の賣り物が増加したためである。而して精製糖會社は相場の下がる毎に買ひ付けたが、その數量はポルトリコ糖三萬袋、フィリッピン糖十五萬四千袋管理外キューバ糖の在庫品四萬二千袋、合計二十二萬六千袋に達した。
その後氣配は暖りして來た。これはキューバの相場引上策について種々の噂が傳はつたためである。その報道は何

れも確報ではないが、キューバ來年糖の産額を四百萬トンに制限せしめんとする案の出でるこゝや、本年糖の二割を棚上げして來年に持越し、而して來年の分の甘蔗植付を禁止せしめんとする案の出でるこゝ等が傳へられてゐる。而して市況が落付かないので當業者は目下一般に成行觀望の態である。

グマメーヤ商會の

キューバ糖豫想

ハバナのグマメーヤ商會はキューバ新糖の生産豫想を四百六十二萬八千トンと發表した。
〔備考〕 過去のキューバ糖生産高及び各方面の新糖生産豫想は左の通り。
一九二七年 二八二、二九
一九二八年 二九一、三〇(豫想)
ウヰレット商會 (一月廿八日) 四九〇、〇〇〇
グレイ商會 (一月廿七日) 四四〇、〇〇〇
キューバ政府 (一月廿七日) 四六五、〇〇〇
ランボーン商會 (一月廿七日) 四六五、〇〇〇
ハイムリー氏 (本年一月廿七日) 四四〇、〇〇〇
グマメーヤ商會 (一月廿五日) 四六六、〇〇〇

キューバ新糖生産豫想

キューバ全國甘蔗栽培人組合 (Cuban National Colono Association) はキューバ新糖の生産豫想を四百四十三萬三千二百八十七トンと發表した。右は平均生産高を基礎として算出したのである。然し若し甘蔗の火災及び未收穫に終る甘蔗(これは合計で平均約八分に達してゐる)を控除すれば新糖の收穫豫想は四百萬トン見當に減るであらうと組合ではいつてゐる。

キューバ

來年糖を減産か

ニューヨーク砂糖市場は急に引締りを呈し、定期は四ポイント乃至七ポイント昂騰した。これはキューバが來年糖を四百萬トンに制限すべく既にその案が出でるこの非公式報道があつたのこゝ、キューバ砂糖保護委員が來年のための新甘蔗植付をなさない様勸告してゐるこの噂があるためである。
〔備考〕 砂糖保護委員 (National Commission for the Defense of Sugar) は一九二七年十月設置、五名の委員よりなり。委員長は有名なアラバ大佐である。糖業全般の問題を研究し、對策を大統領に建議するのがその任務である。一九二七―二八年度糖を四百萬トンに減らしめたのも、昨年共同輸出機關を作らしたのも右砂糖保護委員である。

ロンドン砂糖市況

ロンドン 一月廿五日(土)
△粗糖 稍々引弛み。買ひ手は氣乗薄である。尤も週末には氣配は大分落付いて來た。
△精製糖 イギリス精製糖會社は今週賣り値を六ペンス引下けた。その結果需要は若干見直した。
△定期 白糖は氣乗薄。小口の取引があるのみ。粗糖は初め更に手仕舞賣りに押されて引弛んだが、その後急速に回復した。これはニューヨーク高買ひ理めが續出した爲である。然しその後再び反落したが週末には買ひ理め再發に及復旋りを呈してゐる。

ゴム

ロンドン・ゴム市況

ロンドン 一月廿五日(土)
市況は前週見直したが、今週は反落氣勢を見せた。これは實需がないのこ

値頃に對する確信がないためである。尤も市況は廿四日(金)に至り再び暖りとなつた。この原因はテロゴルド合同栽培會社 (Telogordo United Plantations Co.) が株主に對し本年の生産を一割方制限するに決したこと並に他の會社でも同業の減産策を講ずべしと信する旨を記載した回狀を出したためである。なほ市況は週末には又復閑散となつてゐる。

シンガポール

ゴム競賣成績

シンガポール 一月廿二日(木)
前週
△賣出高 九五噸七〇
△賣上高 七九噸五〇
▲競賣相場(最高値、一封度に付)
クレープ(ケッドベール) 二四仙零三
シート(オリテイオリアド・スモ) 三四仙零一
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

船

ロンドン海運市況

ロンドン 一月廿一日(火)
市況鈍狀運賃は依然引弛み、ある。主な成約運賃は左の通り。
サンロレンゾIIマイルセイユ、ゼノア 雜穀 六、五〇噸 一、二月積 一四志
サンロレンゾIIイギリス、ハンブルグ(撰擇港) 雜穀 七、〇〇噸 一、二月積 一三志
セント、ジョンII地中海(スペイン及北アフリカを除く) 雜穀 七、〇〇噸 一、二月積 一三志
雜穀 二、七千 一月末積 三仙
ビルマIIオランダ 米 七、五〇噸 二、三月積 一七志半
サイゴン、コンチヤンIIキューバ六港 米 七、〇〇噸 二、三月積 一七志半
ウエールスIIイリヤヤネイロ 石炭 七、五〇噸 直積 三志半

最近の市況は頗る閑散である。主な成約運賃左の通り。

サンタフェII下流IIイギリス、歐大陸	雜穀 五、五〇噸 一月積 一四志半
パピアランIIアンタワラ、ロットル	雜穀 七、五〇噸 一、二月積 一七志半
西オーストラリアIIイギリス、歐大陸、地中海	雜穀 八、〇〇噸 一、二月積 一七志半
サンタフェIIイギリス、歐大陸	砂糖 五、五〇噸 二、三月積 一三志零三
ジャワIIユチコアン、カラチ	砂糖 四、五〇噸 二、三月積 一〇志半
ウエールスIIイリヤヤネイロ	石炭 六、〇〇噸 二月一日積 八志

ボルチツク備船契約
ロンドン 一月廿一日(火)
ロンドンのボルチツク船舶取引所では左の備船契約が出来た。
一、引渡地 六〇〇〇トン
一、返却地 リオデジャネイロ
一、航路 イギリス又は歐大陸
一、就航期 右兩地間一航海
一、備船料 三志八分ノ三

アメリカ自動車生産高
ニューヨーク 一月廿一日(火)
アメリカ商務省發表、昨年十二月中の自動車(乗用車及びトラック)合計生産高は左の如し(單位臺)
昨年十二月 二九、九五〇
一月以降累計 五、三五、一六六
一昨年同期 四、三、七五九
〔備考〕 過去一ヶ年の月別生産高は左の通り。
昨年十二月 二、四、一、六六
一月 四、〇、一、〇七
二月 四、六、一、五三
三月 五、一、二、三三
四月 五、六、三、一七
五月 六、一、四、〇四
六月 六、六、四、九二
七月 七、一、五、八〇
八月 七、六、六、六八
九月 八、一、七、五七
十月 八、六、八、四六
十一月 九、一、九、三五
十二月 九、七、〇、二四

(昭和五年一月十九日—二十五日發信)

パリ 小賣物價指數

十二月 小賣物價指數
パリ 一月十八日(土)
フランス一般統計局發表、昨年十二月中のパリ小賣物價指數は六一四である。これを過去十二ヶ年並に最近十二ヶ月と比較すれば左の通り。

過去十二ヶ年 最近十二ヶ月

一九一四年七月一〇〇 昨年十二月 五九六

一九一八年十二月二七 昨年一月 五九六

一九一九年同 二六五 二月 六三三

二〇〇〇年同 四四四 三月 未着

二〇〇一年同 三三三 四月 六六五

二〇〇二年同 三〇五 五月 六六六

二〇〇三年同 三三三 六月 六六六

二〇〇四年同 四四四 七月 六六六

二〇〇五年同 四四三 八月 六六六

二〇〇六年同 五九九 九月 六六三

二〇〇七年同 五三三 十月 六六三

二〇〇八年同 五九六 十一月 六六六

二〇〇九年同 六二四 十二月 六六六

〔備考〕右指數はパリに於る一家族四人の労働者が消費する食料品十一種及び燈火燃料の平均小賣價段より算出したものである。本表指數の基準は歐洲大戰前(一九一四年七月)を一〇〇としてある。

イギリス 労働者階級生活指數

ロンドン 一月十八日(土)

イギリス労働省發表、一月一日に於るイギリス労働者階級的生活費指數は一六六である。これを過去十二ヶ年及最近十二ヶ月と比較すれば左の如し。

過去十二ヶ年 最近十二ヶ月

一九一四年七月一〇〇 昨年一月 一七三

一九一九年一月三〇 二月 一七三

二〇〇〇年同 三三三 三月 一七三

二〇〇一年同 三三三 四月 一七三

二〇〇二年同 三三三 五月 一七三

二〇〇三年同 三三三 六月 一七三

二〇〇四年同 三三三 七月 一七三

二〇〇五年同 三三三 八月 一七三

○本誌定價一部金一圓(半ヶ年)廿六週分郵稅共金貳拾圓

發行所 大阪市東區北濱五丁目十二番地

新聞聯合社大阪支社

電話本局二二〇〇番三八四〇番 振替貯金口座大阪六八〇〇〇番

編輯發行兼印刷人 東川嘉一

週統計

イングリランド 銀行週報

ロンドン 一月廿三日(木)

▲一月廿三日現在(單位千ポンド)
公金預金 二、一〇〇 昨年 同期 二、一〇〇
其他預金 六、八〇〇 昨年 同期 六、八〇〇
政府證券 五、七〇〇 昨年 同期 五、七〇〇
其他證券 三、七〇〇 昨年 同期 三、七〇〇
紙幣及金銀貨 六、九〇〇 昨年 同期 六、九〇〇
金銀貨 一、五〇〇 昨年 同期 一、五〇〇
金地在高 一、五〇〇 昨年 同期 一、五〇〇
英蘭銀行 三、四〇〇 昨年 同期 三、四〇〇
券流通高 三、四〇〇 昨年 同期 三、四〇〇
預金準備 五、〇〇〇 昨年 同期 五、〇〇〇
割金準備 五、〇〇〇 昨年 同期 五、〇〇〇

ロンドン正貨積出高

ロンドン 一月十七日(金)

▲汽船 Rawalpindi 號積
總計 一九、四〇〇ポンド
香港へ 一五、〇〇〇
ボンベイへ 三、〇〇〇
ホトセツドへ 一、四〇〇
ボンベイへ 一、〇〇〇
内カルカッタへ 一、〇〇〇
マドラスへ 一、〇〇〇
汽船 Mongolia 號積
總計 六、三〇〇ポンド
ホトセツドへ 五、〇〇〇
シドニーへ 一、〇〇〇
ボートセツドへ 三〇〇

イングリランド銀行 金移動統計

ロンドン 一月廿三日(木)

▲一月廿二日迄(單位千ポンド)
受入高 一、〇〇〇
引出高 一、〇〇〇
差引純流入 〇
純流出 〇
▲最近數週統計
一月八日 受入高 一、〇〇〇 引出高 一、〇〇〇
一月十五日 受入高 一、〇〇〇 引出高 一、〇〇〇
一月廿二日 受入高 一、〇〇〇 引出高 一、〇〇〇

イギリス 金銀塊輸出入額

ロンドン 一月廿四日(金)

▲一月廿二日迄一週間(單位千ポンド)
輸出 金塊 二、九三三
銀塊 一、一〇〇
▲一月廿二日迄一週間(單位千ポンド)
輸入 金塊 一、一〇〇
銀塊 二、九三三

インド政府 通貨週報

カルカッタ 一月廿四日(月)

▲一月十五日現在(單位十萬ルピー)
紙幣流通高 七、七〇〇
銀塊銀貨 二、七〇〇
金塊銀貨 一、〇〇〇
證券(印度政府) 三、七〇〇
爲替手形 一、〇〇〇
▲最近數週統計
一月九日 紙幣流通高 七、七〇〇
一月十六日 紙幣流通高 七、七〇〇
一月廿三日 紙幣流通高 七、七〇〇

上海銀塊在荷高

上海 一月廿四日(金)

▲一月廿三日 上海 一、〇〇〇千兩
▲一月廿四日 上海 一、〇〇〇千兩
▲一月廿五日 上海 一、〇〇〇千兩

アメリカ棉花統計

ニューヨーク 一月廿四日(金)

▲ニューヨーク棉花取引所發表
昨年八月一日より累計、單位千俵
輸出高 三、三三三
米國紡績引取高 四、五五一
輸出高 四、五五一
輸出高 四、五五一
輸出高 四、五五一

エチオピア棉花統計

アレキサンドリア 一月廿四日(金)

▲アレキサンドリア一般取引所發表
昨年九月一日より累計、單位千カントー
今季累計 前年同期 前々年同期
輸出高 五、九六三
輸出高 五、九六三
輸出高 五、九六三

ボンベイ棉花統計

ボンベイ 一月廿五日(土)

▲ボンベイ棉花取引所發表
昨年九月一日より累計、單位千俵
前年同期 前々年同期
輸出高 一、一七〇
輸出高 一、一七〇
輸出高 一、一七〇

キューバ砂糖統計

ニューヨーク 一月廿四日(金)

▲ウヰレットグレー商會 一月廿一日調査
△新糖(單位トン)
生産工場 一、五〇〇
生産工場 一、五〇〇
生産工場 一、五〇〇
生産工場 一、五〇〇

イギリス・ゴム統計

ロンドン 一月廿四日(月)

▲ロンドン・ゴム協會單位トン
本年累計 昨年同期
入荷高 八、五〇一
入荷高 八、五〇一
入荷高 八、五〇一

▲リツアブール
十八日現在(單位トン) 本年累計 昨年同期
入荷高 二、三三三
入荷高 二、三三三
入荷高 二、三三三